

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあつては名称) 正織興業株式会社		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒709-1121 倉敷市茶屋町234	
本票作成	部署名： 岡山工場 施設課				
主たる業種	分類コード	1	1	業種名： 繊維工業	
事業の概要	染色 整理工業 従業員数 135名				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		岡山市北区中井町2丁目8番7号	
	②	本社		倉敷市茶屋町234	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	22年度		～	26年度 (5箇年度)					
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 6.0 %	目標区分	20%以上	20～15%	15～10%	10～5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準						○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (21年度)			目標年度 (26年度)					
	13,474 t CO ₂			12,666 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (21年度) の排出量					
	①	岡山工場		13,447 t CO ₂					
	②	本社		27 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
			基準年度	目標年度
	1年間の総加工量 (百万m ²) 22.87		589	554
		t CO ₂ / (百万m ²)	t CO ₂ / (百万m ²)	

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

後進国の追い上げにより、多品種小ロット化し、又年間加工量が減少傾向にあります。高付加価値製品の開発に力を入れており、原単位での減少目標を年1.2%以上と計画しております。

【目標削減率達成のための推進体制】

取締役工場長 —— 部、課長会 —— 施設課

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
岡山工場	① 2連目、L-BOX本体を断熱性能の向上させたものと交換して、熱損失の減少を図る。 ② L-BOX、スチーマー染色機に温排水の熱回収装置を設置して熱回収を実施した。(3台) ③ 樹脂加工機を熱効率の高い、断熱性能の優れた設備に更新し、熱損失の低減を図る。 ④ 配水ポンプの圧力制御を行い、省電力化を図る。(4台)

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
岡山工場	① 1連目、L-BOX本体を断熱性能の向上させたものと交換して、熱損失の減少を図る。 ② シルケットに温排水の熱回収装置を設置して 熱回収を実施する。 ③ 保温材を断熱性能の優れたものに更新し、熱損失の低減を図る。 ④ 起毛機、冷却水を回収して、再利用を行い、省電力化を図る。(2台) ⑤ スチームトラップ点検及び交換による蒸気のムダを排除する。

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--